




**Dell Smart Plug-in For HP Operations
Manager 9.0 For Microsoft Windows バージョ
ン 4.1
ユーザーズガイド**



メモ、注意、警告

-  **メモ:** コンピュータを使いやすくするための重要な情報を説明しています。
-  **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。
-  **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

著作権 © 2015 Dell Inc. 無断転載を禁じます。 この製品は、米国および国際著作権法、ならびに米国および国際知的財産法で保護されています。Dell™、およびデルのロゴは、米国および/またはその他管轄区域における Dell Inc. の商標です。本書で使用されているその他すべての商標および名称は、各社の商標である場合があります。

2015 - 04

Rev. A00

目次

Dell SPI for HPOM for Microsoft Windows について	5
Dell SPI バージョン 4.1 の新機能	6
Dell SPI の主要機能と利点	9
HPOM コンソールに導入された Dell SPI.....	11
サポートマトリックス	13
管理サーバー管理下ノード.....	13
対応 Dell プラットフォーム.....	15
対応 Dell PowerEdge サーバー.....	15
対応 Dell ワークステーション.....	16
対応 Dell シャーシ.....	16
対応 Dell Compellent ストレージアレイ.....	16
対応 Dell PowerVault NX ストレージアレイ.....	16
対応 Dell EqualLogic PS-Series ストレージアレイ.....	16
対応 Dell PowerVault MD ストレージアレイ.....	17
対応 Dell ネットワークスイッチ.....	17
Dell Smart Plug-in ポリシー	18
Smart Plug-in ポリシーの導入	22
Dell Smart Plug-in (SPI) 機能の使用	23
Dell デバイスの分類.....	23
Dell デバイスの正常性の監視.....	25
Dell Connections License Manager の監視.....	28
Dell デバイスからの SNMP トラップの処理.....	29
Dell SPI トラップメッセージの重要度について.....	29
SNMP トラップに基づく重大度の伝達.....	30
自動承認トラップ.....	30
手動承認トラップ.....	30
Dell コンソールの起動.....	31
サービスからの Dell コンソールの起動.....	33
ツールからの Dell コンソールの起動.....	33
ノードからの Dell コンソールの起動.....	34
アラートメッセージからの Dell コンソールの起動.....	34
Dell デバイスの関連性.....	35
Dell サーバーと RAC との関連付け.....	35
Dell ワークステーションと RAC との関連付け.....	36
Dell サーバーと CMC デバイスとの関連付け.....	36
Dell サーバーの VRTX CMC デバイスとの関連付け.....	36
Dell サーバーと FX2 CMC デバイスとの関連付け.....	36
Dell PowerVault NX ストレージアレイと RAC との関連付け.....	37

Dell EqualLogic ブレードアレイと CMC デバイスとの関連付け.....	37
ブレード IO (Dell M シリーズスイッチ) と CMC デバイスとの関連性.....	37
Dell unresponsive devices.....	38
応答のない Dell デバイスの表示.....	38
Knowledge Base の記事の表示.....	38
KB 記事を表示するには.....	38
Dell Smart Plug-in (SPI) のトラブルシューティング.....	39
「次のサービスタグに対する保証詳細の取得に失敗しました：<サービスタグ>」.....	39
iDRAC7 または iDRAC8 デバイスが HPOM コンソール内で分類されない.....	39
「MMC がスナップインでエラーを検知しました。MMC をシャットダウンして再起動することをお勧めします。」.....	39
「セットアップは、システムの動作中にはアップデートできないファイルまたはサービスをアップデートする必要があります。続行する場合、セットアップを完了するために再起動が必要となります。」.....	40
インストーラの起動に時間がかかる.....	40
DellSPIConfigUtility がエラーを表示する.....	40
SNMP トラップメッセージが作成されない.....	41
DNS キャッシュのエラーにより、SNMP トラップが間違ったノードで受信される.....	41
Dell デバイスのグローバルシステム状態が取得されない.....	41
Dell SPI 修復操作後、トラップ関連機能が動作しない.....	42
関連文書およびリソース.....	43
その他の必要マニュアル.....	43
デルへのお問い合わせ.....	44

Dell SPI for HPOM for Microsoft Windows について


本ガイドには、分類、監視、コンソール起動、関連性、SNMP トラップの処理、およびサポートされている Dell デバイスの監視中に発生する可能性がある問題のトラブルシューティング手順など、Dell Smart Plug-in For HP Operations Manager 9.0 For Microsoft Windows バージョン 4.1 機能に関する情報が記載されています。

Dell Smart Plug-in For HP Operations Manager 9.0 For Microsoft Windows バージョン 4.1 は、HPOM によって管理されている環境での Dell サーバー、ワークステーション、ストレージ、およびネットワークインフラストラクチャを管理するための機能を提供することにより、データセンター管理を可能にします。Dell SPI は、トラブルシューティング、設定、または管理アクティビティを実施するための Dell デバイスおよびその他 Dell ツールのコンソール起動もサポートします。

Dell SPI for HPOM では、次の Dell デバイスがサポートされます。

- デルの第 10 世代 Dell PowerEdge サーバーから第 13 世代 PowerEdge サーバー
- Dell Precision ラック型ワークステーション
- Integrated Dell Remote Access Controller 8 (iDRAC 8)、Integrated Dell Remote Access Controller 7 (iDRAC 7)、Integrated Dell Remote Access Controller 6 (iDRAC 6)、および Dell Remote Access Controller 5 (DRAC 5)
- Dell PowerEdge FX2 (FX2 CMC)、Dell PowerEdge VRTX (VRTX CMC)、および Dell PowerEdge M1000e (CMC)
- デルの第 10 世代 PowerVault NX ストレージアレイから第 12 世代の PowerVault NX ストレージアレイ、Dell EqualLogic PS-Series ストレージアレイ、Dell PowerVault MD ストレージアレイ、および Dell Compellent ストレージアレイ
- Dell ネットワークスイッチ (N シリーズ、S シリーズ、M シリーズ、Z シリーズ、8000 シリーズ、および 8100 シリーズ)

HPOM への Dell SPI の統合によって、HPOM で Microsoft Windows 向けに分類されている Dell デバイスの可用性の監視に HPOM コンソールを使用することができます。

 **メモ:** 本書には、Dell Smart Plug-in For HP Operations Manager 9.0 For Microsoft Windows バージョン 4.1 のインストールに必要な前提条件および対応ソフトウェアについての情報が説明されています。Dell Smart Plug-in (SPI) の本バージョンを、そのリリース日から長期間経過した後でインストールする場合は、dell.com/support/manuals で本書のアップデートバージョンの有無をチェックしてください。

本ガイドで使用されている Dell ワークステーションは、Dell Precision R7910 ラック型ワークステーションを意味します。

Dell SPI バージョン 4.1 の新機能

次の表は、Dell SPI バージョン 4.1 の新機能と機能性をリストしています。

表 1. 新機能と機能性

新機能	機能性
最新のオペレーティングシステムのサポート	Dell SPI バージョン 4.1 は、管理サーバー上の Microsoft Windows Server 2012 R2 オペレーティングシステムをサポートしています。
最新 OMSA バージョン	Dell SPI バージョン 4.1 は次の Dell デバイスに対して最新の OMSA バージョン 8.1 をサポートしています。 <ul style="list-style-type: none">• デルの第 10 世代 Dell PowerEdge サーバーから第 13 世代 PowerEdge サーバー• デルの第 10 世代 PowerVault ストレージアレイから第 12 世代 PowerVault ストレージアレイ
最新ファームウェアバージョン	Dell SPI バージョン 4.1 は次の Dell デバイスに対して最新のファームウェアバージョン 8.1 をサポートしています。 <ul style="list-style-type: none">• Dell Remote Access Controller<ul style="list-style-type: none">– iDRAC7– iDRAC8• Dell シャーシ<ul style="list-style-type: none">– CMC– VRTX CMC– FX2 CMC• Dell ストレージアレイ<ul style="list-style-type: none">– Compellent ストレージアレイ– EqualLogic PS-Series ストレージアレイ– PowerVault MD ストレージアレイ• Dell ネットワークスイッチ<ul style="list-style-type: none">– S シリーズ– Z シリーズ– M シリーズ– N シリーズ– 8100 シリーズ– 8000 シリーズ
Dell SPI バージョン 4.1 へのアップグレード	Dell SPI バージョン 3.0 またはそれ以降から Dell SPI バージョン 4.1 にアップグレードします。デルのトラップポリシーファイルは、アップグレードプロセス時に自動導入する、またはユーザーの環境設定に基づいて後から手動で導入することができます。

新機能	機能性
分類	<p>次のデバイスを分類します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Dell ワークステーション 階層の下にある Dell ワークステーションとそれらに関連付けられた Remote Access Controller (RAC) • Dell サーバー 階層の下にあるデルの第 13 世代の PowerEdge サーバーとそれらに関連付けられた RAC • Dell ネットワークスイッチ 階層の下にある Dell N シリーズスイッチ
監視	<p>次のデバイスを監視します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • デルの第 13 世代 PowerEdge サーバー • Dell ワークステーション • Dell N シリーズスイッチ
アラートの表示と監視	<p>電源装置、電圧、温度などのデバイス固有コンポーネントのステータス変化に関する次の Dell デバイスからのアラートを表示および監視します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • デルの第 13 世代 PowerEdge サーバー • Dell ワークステーション • Dell N シリーズスイッチ
トラップベースの正常性監視	<p>次の Dell デバイスのトラップベースの正常性監視を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> • デルの第 13 世代 PowerEdge サーバー • Dell ワークステーション • Dell N シリーズスイッチ
自動相関	<p>Dell S シリーズ、M シリーズ、Z シリーズスイッチによって生成された SNMP トラップを自動相関します。</p>
コンソールとツールの起動	<p>Dell デバイスの表示、監視、設定、導入、またはアップデートのために次の Dell コンソールおよびツールを起動します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Dell N シリーズスイッチ向け Dell OpenManage Network Manager コンソール • Dell N シリーズスイッチ向け Dell OpenManage Switch Administrator コンソール • Dell N シリーズスイッチ向け Dell Switch Telnet ツール • デルの第 13 世代 PowerEdge サーバー、Dell ワークステーション、および N シリーズスイッチ向け OpenManage Essentials コンソール • デルの第 13 世代 PowerEdge サーバーとそれらに関連付けられた RAC 向けの OpenManage Power Center コンソール • デルの第 13 世代 PowerEdge サーバー、Dell ワークステーション、および Windows または Linux オペレーティングシステムを実行する iDRAC8 向けの OpenManage Server Administrator コンソール • デルの第 13 世代 PowerEdge サーバー、Dell ワークステーション、および ESXi オペレーティングシステムを実行する iDRAC8 向けの OpenManage Server Administrator Web Server コンソール • Dell ワークステーション、デルの第 13 世代 PowerEdge サーバー、および Dell N シリーズスイッチ向けの 保証レポート コンソール
保証情報	<p>次の Dell デバイスの保証情報を表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • デルの第 13 世代 PowerEdge サーバー • Dell ワークステーション

新機能	機能性
	<ul style="list-style-type: none"> • Dell N シリーズスイッチ
サポート技術情報記事	Dell Compellent ストレージアレイ、Dell PowerVault MD ストレージアレイ、およびネットワークスイッチ（N シリーズ、S シリーズ、M シリーズ、Z シリーズ、8000 シリーズ、および 8100 シリーズ）を除く、アラート関連のサポート技術情報記事です。

Dell SPI の主要機能と利点

Dell SPI バージョン 4.1 は、Dell デバイスの管理のために次の機能を提供します。

表 2. 機能と機能性

機能	機能性
分類	<p>Dell デバイスを分類して、HPOM コンソールに次の階層を作成します。</p> <ul style="list-style-type: none"> サービス → サービスインフラストラクチャ 階層下の Dell ハードウェア および Dell SPI ライセンス ノード 階層下の Dell 管理下システム ツール 階層下の Dell ツール ポリシー管理 → ポリシーグループ 階層下の Dell デバイス用 SPI <p>Dell デバイス（管理下ノードまたは外部ノード）は、それぞれの階層下で、Dell サーバー、Dell ワークステーション、Dell DRAC、Dell シャーシ、Dell ストレージ、および Dell ネットワークスイッチのいずれかとして分類されます。詳細については、「Dell デバイスの分類」を参照してください。</p>
グローバル正常性管理	<p>Dell ハードウェア サービスグループ下でグループ化された Dell デバイスのグローバルシステム正常性を定期的に監視します。詳細については「Dell デバイスの正常性の監視」を参照してください。</p>
SNMP トラップ監視	<p>Dell デバイスで動作する Dell デバイス SNMP エージェントに生成されるシンプルネットワーク管理プロトコル (SNMP) v1 および v2 トラップを処理し、それらのデバイスに関する正常性メッセージを生成します。また、Dell SPI は特定のデバイスに対する SNMP トラップの自動関連もサポートします。詳細については、「Dell デバイスからの SNMP トラップ」を参照してください。</p>
デバイス固有のデル 1 対 1 エlement管理 コンソールの起動	<p>次のデルの 1 対 1 コンソールを起動して、デバイスに対する追加のトラブルシューティング、設定、アップデート、または管理を実行することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> OpenManage Server Administrator コンソール このツールは、Windows または Linux オペレーティングシステムを実行している Dell サーバー、または、Windows オペレーティングシステムを実行している Dell PowerVault NX ストレージアレイをトラブルシューティングするために、分類された Dell PowerEdge サーバーまたは Dell ワークステーションから起動することができます。また、このツールは、分類された iDRAC7 または iDRAC8 (エージェントフリーサーバー) デバイスからも起動することもできます。 Dell Remote Access Controller (DRAC) コンソール (帯域内)

機能	機能性
	<p>このツールは、HPOM コンソールでエージェントフリーサーバー、DRAC (DRAC5、iDRAC6、iDRAC7、または iDRAC8) デバイス、または Dell ワークステーションの表示、設定、またはトラブルシューティングするために、分類された Dell PowerEdge サーバー、Dell ワークステーション、または Dell PowerVault NX ストレージアレイから起動することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Server Administrator Web Server コンソール このツールは、ESXi オペレーティングシステムを実行している分類された Dell PowerEdge サーバー、Dell ワークステーション、Dell PowerVault NX ストレージアレイ、または Windows オペレーティングシステムを実行している Dell PowerVault NX ストレージアレイから起動することができます。 • DRAC コンソール このツールは、分類された Dell DRAC (DRAC5、iDRAC6、iDRAC7、および iDRAC8) デバイスから起動することができます。 • CMC コンソール このツールは、分類された Dell シャーシ (CMC、VRTX CMC、または FX2 CMC) から起動することができます。 • EqualLogic Group Manager コンソール このツールは、分類された Dell EqualLogic PS-Series ストレージアレイから起動することができます。 • Dell Compellent Storage Manager コンソール このツールは、分類された Dell Compellent ストレージアレイから起動することができます。 • OpenManage Switch Administrator コンソール このツールは、分類された Dell 8000、Dell 8100 シリーズスイッチ、または Dell N シリーズスイッチから起動することができます。 • Dell スイッチの Telnet ツール このツールは、分類された Dell ネットワークスイッチ (N シリーズ、S シリーズ、M シリーズ、Z シリーズ、8000 シリーズ、または 8100 シリーズ) から起動することができます。 <p>詳細については、「Dell コンソールの起動」を参照してください。</p>
Dell 1 対多ツールの起動	<p>次のデルの 1 対 1 コンソールを起動して、デバイスに対する追加のトラブルシューティング、設定、アップデート、または管理を実行することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • OpenManage Essentials コンソール このツールは、分類された Dell デバイスから起動することができます。 • MD Storage Manager コンソール このツールは、分類された Dell PowerVault MD ストレージアレイから起動することができます。 • Dell Compellent Enterprise Manager クライアントコンソール

機能	機能性
	<p>このツールは、分類された Dell Compellent ストレージアレイから起動することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> Dell OpenManage Network Manager コンソール このツールは、分類された Dell ネットワークスイッチ (N シリーズ、S シリーズ、M シリーズ、Z シリーズ、8000 シリーズ、または 8100 シリーズ) から起動することができます。 OpenManage Power Center コンソール このツールは、管理コンソールを使用してデータセンターの電力消費量と温度を監視および管理するために、分類された Dell デバイスから起動することができます。 <p>詳細については、「Dell コンソールの起動」を参照してください。</p>
保証情報レポートの起動	<p>分類された Dell デバイスから 保証レポート を起動して、HPOM コンソールでそのデバイスの保証情報を取得します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。</p>
Dell Connections License Manager コンソールの起動	<p>Dell Connections License Manager コンソール を起動して、HPOM コンソールで使用中ライセンスの数を表示します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。</p>
Dell デバイスの関連性	<p>Dell EqualLogic ブレードアレイ、モジュラーサーバー、Dell ワークステーションとそれらに対応する RAC、および Dell M シリーズネットワークスイッチを、それぞれのシャーンに関連付けます。詳細については「Dell デバイスの関連性」を参照してください。</p>
応答のない Dell デバイス	<p>到達不能の Dell デバイスを 応答のない Dell デバイス として分類します。詳細については「応答のない Dell デバイス」を参照してください。</p>
Knowledge Base (KB) の記事	<p>アラート状態の概要、原因、および解決手順に関する情報を掲載したサポート技術情報記事を表示します。詳細については「サポート技術情報記事の表示」を参照してください。</p>

HPOM コンソールに導入された Dell SPI

次のスクリーンショットは、Dell SPI for HPOM バージョン 4.1 のコンソールを示しています。

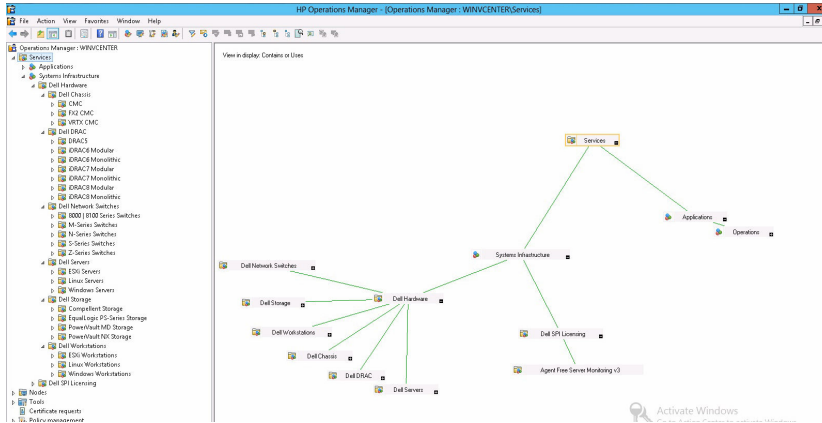


図 1. Dell SPI マップビュー

Severity	Duplicates	S	U	I	A	O	N	Received	Created	Service	Node
Warning	-	-	X	F	-	X	-	3/10/2015 10:45:25 PM	3/10/2015 10:45:25 PM	DellSPI:DellHardw...	win-es3425m0j.com
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:47:02 PM	3/10/2015 10:47:02 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:47:02 PM	3/10/2015 10:47:02 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:47:02 PM	3/10/2015 10:47:02 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Warning	-	X	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:47:03 PM	3/10/2015 10:47:03 PM	10.94.170.6:Globa...	n-switch-r3024.conr
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:47:03 PM	3/10/2015 10:47:03 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:47:03 PM	3/10/2015 10:47:03 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:47:26 PM	3/10/2015 10:47:26 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	X	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:47:33 PM	3/10/2015 10:47:33 PM	10.94.168.86:Glo...	r530-bras.com.com
Critical	-	X	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:47:36 PM	3/10/2015 10:47:36 PM	10.94.168.106:Glo...	win-es3425m0j.com
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:47:38 PM	3/10/2015 10:47:38 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:52:03 PM	3/10/2015 10:52:03 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:52:03 PM	3/10/2015 10:52:02 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Warning	-	X	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:52:03 PM	3/10/2015 10:52:03 PM	10.94.170.6:Globa...	n-switch-r3024.conr
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:52:03 PM	3/10/2015 10:52:02 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:52:03 PM	3/10/2015 10:52:02 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:52:03 PM	3/10/2015 10:52:02 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:52:26 PM	3/10/2015 10:52:26 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	X	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:52:34 PM	3/10/2015 10:52:34 PM	10.94.168.86:Glo...	r530-bras.com.com
Critical	-	X	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:52:36 PM	3/10/2015 10:52:36 PM	10.94.168.106:Glo...	win-es3425m0j.com
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:52:38 PM	3/10/2015 10:52:38 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:57:01 PM	3/10/2015 10:57:01 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:57:02 PM	3/10/2015 10:57:02 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:57:02 PM	3/10/2015 10:57:02 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Warning	-	X	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:57:02 PM	3/10/2015 10:57:02 PM	10.94.170.6:Globa...	n-switch-r3024.conr
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:57:25 PM	3/10/2015 10:57:25 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	X	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:57:33 PM	3/10/2015 10:57:33 PM	10.94.168.86:Glo...	r530-bras.com.com
Critical	-	X	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:57:35 PM	3/10/2015 10:57:35 PM	10.94.168.106:Glo...	win-es3425m0j.com
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 10:57:37 PM	3/10/2015 10:57:37 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 11:02:02 PM	3/10/2015 11:02:02 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 11:02:02 PM	3/10/2015 11:02:02 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 11:02:02 PM	3/10/2015 11:02:02 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 11:02:03 PM	3/10/2015 11:02:03 PM		HPWIN2K8ENALTO (
Normal	-	-	-	-	-	-	-	3/10/2015 11:02:03 PM	3/10/2015 11:02:03 PM		HPWIN2K8ENALTO (

図 2. Dell SPI アクティブメッセージビュー

サポートマトリックス

Dell SPI バージョン 4.1 は、次の項に記載されている Dell デバイスとオペレーティングシステムをサポートします。

- 管理サーバーでサポートされるオペレーティングシステム
- 管理下ノードでサポートされるオペレーティングシステム
- 対応 Dell プラットフォーム

管理サーバー

次の表は、管理サーバーでサポートされるオペレーティングシステムの一覧です。

表 3. 管理サーバーでサポートされるオペレーティングシステム

Windows
Windows Server 2012 R2
Windows Server 2012
Windows Server 2008 R2 SP1

管理下ノード

次の表は、管理下ノードでサポートされるオペレーティングシステムの一覧です。

表 4. 管理下ノードでサポートされているオペレーティングシステム


ESXi	Windows	Linux
VMware ESXi 6.0	Windows Server 2012 R2	Red Hat Enterprise Linux 7.0
VMware ESXi 5.5 U2	Windows Server 2012	Red Hat Enterprise Linux 6.5 (64 ビット)
VMware ESXi 5.1 Server	Windows Small Business Server 2011 Standard	Red Hat Enterprise Linux 6.3 (64 ビット)
VMware ESXi 5.0 U1 Server	Windows Small Business Server 2011 Essentials	Red Hat Enterprise Linux 6.0 (64 ビット)
VMware ESXi 5.0 P1 Server	Windows Essential Business Server 2008 SP1	Red Hat Enterprise Linux 6.0 SP1 (64 ビット)
VMware ESXi 4.1 U3 Server	Windows Server 2008 R2 SP1	Red Hat Enterprise Linux 5.9 (32 および 64 ビット)

ESXi	Windows	Linux
VMware ESXi 4.1 U2 Server	Windows Server 2008 R2	Red Hat Enterprise Linux 5.5 (64 ビット)
VMware ESXi 4.1 U1 Server	Windows Server 2008 HPC Edition R2 SP1	Red Hat Enterprise Linux 5.3 (64 ビット)
VMware ESXi 4.1 Server	Windows Server 2008 HPC Edition R2	Red Hat Enterprise Linux 5 (64 ビット)
VMware ESXi 4.0 U3 Server	Windows Server 2008 x86	Red Hat Enterprise Linux 4.8 (32 および 64 ビット)
VMware ESXi 4.0 U2 Server	Windows Small Business Server 2008 R2	Red Hat Enterprise Linux 4.7 (32 および 64 ビット)
VMware ESXi 4.0 U1 Server	Windows Small Business Server 2008 SP2	SUSE Linux Enterprise Server 12 (64 ビット)
VMware ESXi 4.0 Server	Windows Server 2008	SUSE Linux Enterprise Server 11 SP3 (64 ビット)
	Windows Small Business Server 2003 R2 SP2	SUSE Linux Enterprise Server 11 SP2 (64 ビット)
	Windows Storage Server 2003 R2 SP2	SUSE Linux Enterprise Server 11 SP1 (64 ビット)
	Windows Storage Server 2003	SUSE Linux Enterprise Server 11 (64 ビット)
	Windows Server 2003 R2 SP2	SUSE Linux Enterprise Server 10 SP4 (64 ビット)
		SUSE Linux Enterprise Server 10 SP3 (64 ビット)
		SUSE Linux Enterprise Server 10 SP2 (64 ビット)
		SUSE Linux Enterprise Server 10 (64 ビット)

対応 Dell プラットフォーム

対応 Dell PowerEdge サーバー

第 10 世代 PowerEdge サーバー	第 11 世代 PowerEdge サ ーバー	第 12 世代 PowerEdge サーバー	第 13 世代 PowerEdge サーバー
M605	R210	FM120x4	FC230
M905	R210 II	M420	FC430
R200	R410	M520	FC630
R805	R415	M620	FC830
R905	R510	M820	M630
T100	R515	R220	M830
T105	R610	R320	R430
	R710	R420	R530
	R715	R520	R630
	R810	R620	R730
	R815	R720xd	R730XD
	R910	R820	T230
	T110	R920	T330
	T110 II	T320	T430
	T310	T420	T630
	T410	T620	
	T610		
	T710		
	M610		
	M610x		
	M710		
	M710HD		
	M910		
	M915		

 **メモ:** 対応する Dell Remote Access Controller (DRAC5、iDRAC6、iDRAC7、および iDRAC8) は、前出の表におけるそれぞれの世代の Dell PowerEdge サーバーの一部として搭載されています。

対応 Dell ワークステーション

Dell Precision R7910

対応 Dell シャーシ

Dell PowerEdge FX2

Dell PowerEdge FX2s

Dell PowerEdge VRTX

Dell PowerEdge M1000e

対応 Dell Compellent ストレージアレイ

Compellent Series 40

Compellent SC4020

Compellent SC8000

対応 Dell PowerVault NX ストレージアレイ

PowerVault NX200

PowerVault NX300

PowerVault NX400

PowerVault NX3000

PowerVault NX3100

PowerVault NX3200

PowerVault NX3300

対応 Dell EqualLogic PS-Series ストレージアレイ

EqualLogic PS4000

EqualLogic PS5000

EqualLogic PS6000

EqualLogic PS4100

EqualLogic PS5500

EqualLogic PS6010

EqualLogic PS4110

EqualLogic PS6100

EqualLogic PSM4110

EqualLogic PS6110

EqualLogic PS6210

EqualLogic PS6500

EqualLogic PS6510

対応 Dell PowerVault MD ストレージアレイ

PowerVault MD3200	PowerVault MD3400
PowerVault MD3220i	PowerVault MD3420
PowerVault MD3220	PowerVault MD3460
PowerVault MD3200i	PowerVault MD3800f
PowerVault MD3260	PowerVault MD3800i
PowerVault MD3260i	PowerVault MD3820f
PowerVault MD3600f	PowerVault MD3820i
PowerVault MD3600i	PowerVault MD3860f
PowerVault MD3620f	PowerVault MD3860i
PowerVault MD3620i	
PowerVault MD3660f	

対応 Dell ネットワークスイッチ

S シリーズ	M シリーズ	Z シリーズ	N シリーズ	8000 8100 シリーズ
S55	MXL	Z9500	N2024	8024
S60	MIOA	Z9000	N2024P	8132
S4810			N2048	8164
S4820T			N2048P	8024F
S5000			N3024	8132F
S6000			N3024F	8164F
			N3024P	
			N3048	
			N3048P	
			N4032	
			N4032F	
			N4064	
			N4064F	

Dell Smart Plug-in ポリシー

Dell SPI は、次のポリシーで構成されます。

1. Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシー
2. Dell デバイスの一般的なトラップ
3. Dell Connections License Manager のスケジュールされた状態ポーリング
4. Dell サーバー
 - Dell DRAC およびシャーシのスケジュールされた状態ポーリング
 - Dell DRAC およびシャーシトラップ
 - Dell DRAC およびシャーシトラップ (手動確認)
 - Dell エージェントフリーサーバートラップ
 - Dell エージェントフリーサーバートラップ (手動確認)
 - Dell サーバーのスケジュールされた状態ポーリング
 - Dell サーバートラップ
 - Dell サーバートラップ (手動承認)
5. Dell ワークステーション
 - Dell ワークステーションのスケジュールされた状態ポーリング
6. Dell ストレージ
 - Dell Compellent ストレージトラップ
 - Dell Compellent ストレージトラップ (手動確認)
 - Dell Compellent ストレージのスケジュールされた状態ポーリング
 - Dell EqualLogic PS-Series ストレージのスケジュールされた状態ポーリング
 - Dell EqualLogic PS-Series ストレージトラップ
 - Dell EqualLogic PS-Series ストレージトラップ (手動確認)
 - Dell PowerVault MD ストレージのスケジュールされた状態ポーリング
 - Dell PowerVault MD ストレージトラップ (手動確認)
 - Dell PowerVault NX ストレージのスケジュールされた状態ポーリング
7. Dell スイッチ
 - Dell 8000 | 8100 ネットワークスイッチのスケジュールされた状態ポーリング
 - Dell Enterprise スイッチトラップ
 - Dell Enterprise スイッチトラップ (手動確認)
 - Dell Enterprise スイッチのスケジュールされた状態ポーリング
 - Dell N シリーズネットワークスイッチのスケジュールされた状態ポーリング
 - Dell N シリーズ | 8000 | 8100 ネットワークスイッチトラップ (手動確認)
 - Dell N シリーズ | 8000 | 8100 ネットワークスイッチトラップ

表 5. ポリシーファイルおよびその説明

ポリシーファイル	説明
Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシー	すべての管理下および外部ノードを分類し、対応 Dell サーバー、ワークステーション、DRAC、シャーシ、ストレージ、およびネットワークスイッチを識別して、HPOM コンソールにある サービス階層下の Dell ハードウェア 、および ノード階層下の Dell 管理下システム のそれぞれに、これらをグループ化します。
Dell デバイスの一般的なトラップ	Dell デバイスによって生成された汎用 SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これはトラップの自動相関をサポートします。
Dell Connections License Manager のスケジュールされた状態ポーリング	Dell Connections License Manager (DCLM) の正常性とライセンスの可用性を定期的にポーリングし、DCLM 設定パラメータを検証して、対応する状態情報を HPOM コンソールに提供します。
Dell DRAC およびシャーシのスケジュールされた状態ポーリング	サービス階層下の Dell ハードウェア にグループ化された DRAC (DRAC5 と DRAC6) およびシャーシデバイスを定期的にポーリングし、グローバルシステム正常性状態情報を取得します。
Dell DRAC およびシャーシトラップ	DRAC (DRAC5 または iDRAC6)、およびシャーシ (CMC、VRTX CMC、または FX2 CMC) によって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これはトラップの自動相関を実行します。
Dell DRAC およびシャーシトラップ (手動確認)	DRAC (DRAC5 または iDRAC6)、およびシャーシ (CMC、VRTX CMC、または FX2 CMC) によって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これらのメッセージは手動で承認する必要があります。
Dell エージェントフリーサーバートラップ	Dell エージェントフリーサーバー (iDRAC7 または iDRAC8) によって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これは、メッセージの自動相関をサポートします。
Dell エージェントフリーサーバートラップ (手動確認)	Dell エージェントフリーサーバー (iDRAC7 または iDRAC8) によって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これらのメッセージは手動で承認する必要があります。
Dell サーバーのスケジュールされた状態ポーリング	サービス階層下の Dell ハードウェア にグループ化された Dell PowerEdge サーバーと Dell エージェントフリーサーバー (iDRAC7 または iDRAC8) の両方を定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性状態情報を提供します。
Dell サーバートラップ	このポリシーは、Dell PowerEdge サーバー、Dell ワークステーション、および Dell PowerVault NX ストレージレイ上の Dell OpenManage Server Administrator (OMSA) と Dell OpenManage Storage Management (OMSS) エージェントによって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。このポリシーはトラップの自動相関をサポートします。

ポリシーファイル	説明
Dell サーバートラップ (手動承認)	Dell PowerEdge サーバー、Dell ワークステーション、および Dell PowerVault NX ストレージアレイ上の Dell OpenManage Server Administrator (OMSA) と Dell OpenManage Storage Management (OMSS) エージェントによって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM に送信します。これらのメッセージは手動で承認する必要があります。
Dell ワークステーションのスケジュールされた状態ポーリング	サービス階層下の Dell ワークステーション にグループ化されたラック型ワークステーションとそれに対応する iDRAC8 の両方を定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステムの正常性状態情報を提供します。
Dell Compellent ストレージのスケジュールされた状態ポーリング	サービス階層下の Dell ハードウェア にグループ化された Dell Compellent ストレージアレイを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性状態情報を提供します。
Dell Compellent ストレージトラップ	Dell Compellent ストレージアレイによって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これはメッセージの自動相関をサポートします。
Dell Compellent ストレージトラップ (手動確認)	Dell Compellent ストレージアレイによって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これらのメッセージは手動で承認する必要があります。
Dell EqualLogic PS-Series ストレージのスケジュールされた状態ポーリング	サービス階層下の Dell ハードウェア にグループ化された EqualLogic PS-Series ストレージアレイを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性状態情報を提供します。
Dell EqualLogic PS-Series ストレージトラップ	Dell EqualLogic PS-Series ストレージアレイによって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これはメッセージの自動相関をサポートします。
Dell EqualLogic PS-Series ストレージトラップ (手動確認)	Dell EqualLogic PS-Series ストレージアレイによって生成された SNMP トラップを処理して、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これらのメッセージは手動で承認する必要があります。
Dell PowerVault MD ストレージのスケジュールされた状態ポーリング	サービス階層下の Dell ハードウェア にグループ化された Dell PowerVault MD ストレージアレイを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性状態情報を提供します。
Dell PowerVault MD ストレージトラップ (手動確認)	Dell 管理下システム 下でグループ化された Dell PowerVault MD ストレージアレイ用に Dell Modular Disk Storage Manager (MDSM) によって生成された SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。このポリシーはトラップを相関しません。これらのメッセージは手動で承認する必要があります。

ポリシーファイル	説明
Dell PowerVault NX ストレージのスケジュールされた状態ポーリング	サービス階層下の Dell ハードウェア にグループ化された Dell PowerVault NX ストレージアレイを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性状態情報を提供します。
Dell 8000 8100 ネットワークスイッチのスケジュールされた状態ポーリング	サービス階層下の Dell ハードウェア にグループ化された Dell 8000 シリーズおよび 8100 シリーズネットワークスイッチを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性状態情報を提供します。
Dell N シリーズ 8000 8100 ネットワークスイッチトラップ	Dell 8000 シリーズ、8100 シリーズ、または N シリーズネットワークスイッチからの SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これはメッセージの自動相関をサポートします。
Dell N シリーズ 8000 8100 ネットワークスイッチトラップ (手動確認)	Dell 8000 シリーズ、8100 シリーズ、または N シリーズネットワークスイッチからの SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これらのメッセージは手動で承認する必要があります。
Dell Enterprise スwitchのスケジュールされた状態ポーリング	サービス階層下の Dell ハードウェア にグループ化された Dell M シリーズ、S シリーズ、および Z シリーズスイッチなどの Dell Enterprise スwitchを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性状態情報を提供します。
Dell Enterprise スwitchトラップ	Dell M シリーズ、S シリーズ、または Z シリーズスイッチなどの Dell Enterprise スwitchからの SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これはメッセージの自動相関をサポートします。
Dell Enterprise スwitchトラップ (手動確認)	Dell M シリーズ、S シリーズ、および Z シリーズスイッチなどの Dell Enterprise スwitchからの SNMP トラップを処理し、適切なメッセージを HPOM コンソールに送信します。これらのメッセージは手動で承認する必要があります。
Dell N シリーズネットワークスイッチのスケジュールされた状態ポーリング	サービス階層下の Dell ハードウェア にグループ化された Dell N シリーズネットワークスイッチを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステムの正常性状態情報を提供します。

Smart Plug-in ポリシーの導入


次の Dell ポリシーは、Dell SPI をインストールし、デフォルトスケジュールに従って実行するときに、管理サーバー上に自動で導入されます。


- Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシー
- Dell デバイスの一般的なトラップ
- Dell Connections License Manager のスケジュールされた状態ポーリング
- Dell サーバートラップ
- Dell サーバーのスケジュールされた状態ポーリング
- Dell エージェントフリーサーバートラップ
- Dell ワークステーションのスケジュールされた状態ポーリング
- Dell DRAC およびシャーシトラップ
- Dell DRAC およびシャーシのスケジュールされた状態ポーリング
- Dell Compellent ストレージトラップ
- Dell Compellent ストレージのスケジュールされた状態ポーリング
- Dell EqualLogic PS-Series ストレージトラップ
- Dell EqualLogic PS-Series ストレージのスケジュールされた状態ポーリング
- Dell MD ストレージアレイのスケジュールされた状態ポーリング
- Dell PowerVault MD ストレージトラップ (手動確認)
- Dell PowerVault NX ストレージのスケジュールされた状態ポーリング
- Dell N シリーズ | 8000 | 8100 ネットワークスイッチトラップ
- Dell 8000 | 8100 ネットワークスイッチのスケジュールされた状態ポーリング
- Dell Enterprise スイッチトラップ
- Dell Enterprise スイッチのスケジュールされた状態ポーリング
- Dell N シリーズネットワークスイッチのスケジュールされた状態ポーリング

Dell SPI ポリシーは、Dell SPI インストール後に手動で導入できます。

手動でポリシーを導入するには次の手順を実行します。

1. HPOM コンソールを起動し、**ポリシー管理** → **ポリシーグループ** → **Dell デバイス用 SPI** と移動します。
2. 右クリックしてから **すべてのタスク** → **導入先** と選択します。
ポリシーの導入先 画面が表示されます。
3. 管理サーバーを選択し、**OK** をクリックします。

 **メモ:** ポリシーは、管理下ノードではなく、管理サーバーのみに導入するようにしてください。

 **メモ:** 導入できるポリシーは一度に1つのみです。つまり、管理サーバーには自動承認トラップまたは手動承認トラップのどちらかしか導入できません。

Dell Smart Plug-in (SPI) 機能の使用

本章では、HP Operations Manager (HPOM) 管理サーバーに Dell SPI をインストールした後で実行できる様々な操作について説明しています。

Dell デバイスの分類

Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシー はスケジュールされたタスクです。このポリシーは、デフォルトで毎週日曜日の午前および午後 4 時に実行されるようにスケジュールされています。このデフォルトスケジュールは、要件に応じて変更することができます。

1. サービス階層下での Dell デバイスの分類

HPOM コンソールの **サービス** で **システムインフラストラクチャ** → **Dell ハードウェア** をクリックして Dell デバイスを表示します。

自動グループ化ポリシーは、Dell PowerEdge サーバー、Dell ワークステーション、Dell DRAC、Dell シャーシ、Dell ストレージ、および Dell ネットワークスイッチを識別し、次の項にリストされているとおり、HPOM コンソールの **Dell ハードウェア** サービス階層下にそれらを分類します。

- **Dell サーバー** グループの下に、<hostname (service tag)> 付きで次のサービスグループを作成します。
 - Windows を実行する Dell PowerEdge サーバー用の **Windows サーバー** サービスグループ
 - ESXi を実行する Dell サーバー用の **ESXi サーバー** サービスグループ
 - Linux を実行する Dell サーバー用の **Linux サーバー** サービスグループ
- **Dell ワークステーション** グループの下に、<hostname (service tag)> 付きで次のサービスグループを作成します。
 - Windows を実行する Dell ワークステーション用の **Windows ワークステーション** サービスグループ
 - ESXi を実行する Dell ワークステーション用の **ESXi ワークステーション** サービスグループ
 - Linux を実行する Dell ワークステーション用の **Linux ワークステーション** サービスグループ
- **Dell DRAC** グループの下に、<hostname (service tag)> 付きで次のサービスグループを作成します。
 - DRAC5 デバイス用の **DRAC 5** サービスグループ
 - iDRAC6 モジュラーデバイス用の **iDRAC6 モジュラー** サービスグループ
 - iDRAC6 モノリシックデバイス用の **iDRAC 6 モノリシック** サービスグループ
 - iDRAC7 モジュラーデバイス用の **iDRAC7 モジュラー** サービスグループ
 - iDRAC7 モノリシックデバイスの **iDRAC7 モノリシック** サービスグループ
 - iDRAC8 モジュラーデバイス用の **iDRAC8 モジュラー** サービスグループ
 - iDRAC8 モノリシックデバイス用の **iDRAC8 モノリシック** サービスグループ
- **Dell シャーシ** グループの下に、<hostname (service tag)> 付きで次のサービスグループを作成します。

- CMC デバイス用の **CMC** サービスグループ
- VRTX CMC デバイス用の **VRTX CMC** サービスグループ
- FX2 CMC デバイス用の **FX2 CMC** サービスグループ
- **Dell ストレージ** グループの下に、次のサービスグループを作成します。
 - Dell Compellent ストレージレイ用の **Compellent ストレージ** サービスグループ
 - Dell EqualLogic PS-Series ストレージレイ用の **EqualLogic PS-Series ストレージ** サービスグループ
 - MD ストレージレイ用の **PowerVault MD ストレージ** サービスグループ
 - Dell PowerVault NX ストレージレイ用の **PowerVault NX ストレージ** サービスグループ
- **Dell ネットワークスイッチ** グループの下に、次のサービスグループを作成します。
 - Dell N シリーズスイッチ用の **N シリーズスイッチ** サービスグループ
 - Dell M シリーズスイッチ用の **M シリーズスイッチ** サービスグループ
 - Dell S シリーズスイッチ用の **S シリーズスイッチ** サービスグループ
 - Dell Z シリーズスイッチ用の **Z シリーズスイッチ** サービスグループ
 - Dell 8000 シリーズおよび 8100 シリーズネットワークスイッチ用の **8000 | 8100 シリーズスイッチ** サービスグループ
- **Dell SPI ライセンス** グループの下に、次のサービスグループを作成します。
 - Dell デバイスのエージェントフリーサーバー監視のための Dell サーバー帯域外ライセンス機能の表示を提供する **エージェントフリーサーバー監視 v3** サービスグループ。

2. ノード階層下での Dell デバイスの分類

HPOM にある ノード 階層下の **Dell 管理下システム** をクリックして、Dell デバイスを表示します。

自動グループ化ポリシーは、Dell サーバー、Dell ワークステーション、Dell DRAC、Dell シャーシ、Dell ストレージ、および Dell ネットワークスイッチを識別し、次の項にリストされているとおり、HPOM コンソールの **Dell 管理下システム** ノードグループ下にそれらを分類します。

- Dell サーバーと関連する RAC を、それらのハードウェア構成に従って次のカテゴリに分類します。
 - モジュラーサーバー
 - モノリシックサーバー
- Dell ワークステーションを、それらのハードウェア構成に従って次のカテゴリに分類します。
 - ラック型ワークステーション
- DRAC デバイスを、それらのハードウェア構成に従って次のカテゴリに分類します。
 - **DRAC5**
 - **iDRAC6 モジュラー**
 - **iDRAC6 モノリシック**
 - **iDRAC7 モジュラー**
 - **iDRAC7 モノリシック**
 - **iDRAC8 モジュラー**
 - **iDRAC8 モノリシック**
- Dell シャーシを、それらのハードウェア構成に従って次のカテゴリに分類します。
 - **CMC**

- VRTX CMC
- FX2 CMC
- Dell ストレージを、それらのハードウェア構成に従って次のカテゴリに分類します。
 - EqualLogic PS-Series ストレージ
 - PowerVault MD ストレージ
 - Compellent ストレージ
 - PowerVault NX ストレージ
- Dell ネットワークスイッチを、それらのハードウェア構成に従って次のカテゴリに分類します。
 - N シリーズスイッチ
 - M シリーズスイッチ
 - S シリーズスイッチ
 - Z シリーズスイッチ
 - 8000 | 8100 シリーズスイッチ
- 以前分類された Dell デバイスで、到達不能または応答しなかったデバイスを、次のカテゴリの SNMP、WS-MAN、または Symbol SDK クエリに分類します。
 - 応答なし Dell デバイス



メモ:

自動グループ化ポリシーが他の監視ポリシーと同時間にスケジュールされていると、ポップアップウィンドウにエラーメッセージが表示される場合があります。このエラーメッセージは、ポップアップウィンドウで **OK** をクリックして無視することができます。

Dell Connections License Manager (DCLM) で有効なライセンスを使用可能な場合に限り、自動グループ化ポリシーが iDRAC7 または iDRAC8 デバイスを分類します。

iDRAC7 または iDRAC8 デバイスを分類する前に、Dell Connections License Manager Webservice URL と必要な資格情報を設定します。詳細については、『Dell Smart Plug-in for HP Operations Manager 9.0 For Microsoft Windows バージョン 4.1 インストールガイド』から「**Dell Connections License Manager Webservice URL の設定**」の項を参照してください。



メモ: Dell Compellent ストレージアレイを監視するには、Dell Compellent ストレージアレイ管理 IP を使用します。



メモ: ファームウェアバージョン 6.0.0.8 以降搭載の 8100 シリーズスイッチは、自動検出サイクルの完了後に N シリーズスイッチとしてグループ化されます。

Dell デバイスの正常性の監視

Dell デバイスの正常性は、スケジュールされたポリシーを使用して監視することができます。スケジュールされたポリシーは、Dell デバイスのグローバルシステム状態を毎日午前 2 時にアップデートします。これらのポリシーは、**サービス → システムインフラストラクチャ → Dell ハードウェア**階層下にグループ化された各 Dell デバイスのポーリングを行ってグローバルシステム状態を取得し、対応する重要度メッセージを HPOM コンソールのアクティブメッセージブラウザに送信します。

Dell SPI はスケジュールされた次のポリシーを提供します。

- Dell サーバーのスケジュールされた状態ポーリング

- Dell ワークステーションのスケジュールされた状態ポーリング
- Dell DRAC およびシャーシのスケジュールされた状態ポーリング
- Dell Compellent ストレージのスケジュールされた状態ポーリング
- Dell EqualLogic PS-Series ストレージのスケジュールされた状態ポーリング
- Dell PowerVault MD ストレージのスケジュールされた状態ポーリング
- Dell PowerVault NX ストレージのスケジュールされた状態ポーリング
- Dell 8000 | 8100 ネットワークスイッチのスケジュールされた状態ポーリング
- Dell Enterprise スwitchのスケジュールされた状態ポーリング
- Dell N シリーズネットワークスイッチのスケジュールされた状態ポーリング


グローバル正常性状態は、デバイスの全体的な正常性です。ただし、デバイスの個々のコンポーネントの正常性は異なる場合があります。Dell デバイスの個々のコンポーネントの正常性を表示するには、それらの Dell デバイスに関連付けられているそれぞれのツールを起動します。


表 6. Dell SPI のスケジュールされたポリシーとそれらの説明

ポリシー名	説明
Dell サーバーのスケジュールされた状態ポーリング	<p>このポリシーは、Dell PowerEdge サーバーと iDRAC7 または iDRAC8 (エージェントフリーサーバー) の両方を定期的にポーリングし、HPOM コンソールのアクティブメッセージブラウザで HPOM コンソールに対してグローバルシステム正常性状態情報を提供します。</p> <p>個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Windows または Linux システムでは、OpenManage Server Administrator コンソール を起動します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。 • ESXi システムでは、OpenManage Server Administrator Web Server コンソール を起動して Server Administrator にアクセスします。詳細については、「Dell コンソールの起動」を参照してください。 • iDRAC7 または iDRAC8 (エージェントフリーサーバー) デバイスでは、Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内) を起動します。詳細については、「Dell コンソールの起動」を参照してください。
Dell ワークステーションのスケジュールされた状態ポーリング	<p>このポリシーは、Dell ワークステーションとそれに対応する RAC の両方を定期的にポーリングし、HPOM コンソールのアクティブメッセージブラウザで HPOM コンソールに対してグローバルシステム正常性状態情報を提供します。</p> <p>個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Windows または Linux ワークステーションでは、OpenManage Server Administrator コンソール ツールを起動します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。 • ESXi ワークステーションでは、OpenManage Server Administrator Web Server コンソール を起動して Server Administrator にアクセスします。詳細については、「Dell コンソールの起動」を参照してください。 • iDRAC7 または iDRAC8 (エージェントフリーサーバー) デバイスでは、Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内) を起動します。詳細については、「Dell コンソールの起動」を参照してください。
Dell DRAC およびシャーシのスケジュールされた状態ポーリング	<p>このポリシーは、Dell 管理下システム 下でグループ化された DRAC (DRAC5 と iDRAC6) およびシャーシ (CMC、VRTX CMC、および FX2 CMC) デバイスを定期的にポーリングして、グローバルシステム正常性状態情報を取得します。</p>

ポリシー名	説明
	<p>個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Dell DRAC デバイスでは、DRAC コンソールを起動します。詳細については、「Dell コンソールの起動」を参照してください。 • Dell シャーシでは、CMC コンソールを起動します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。
Dell Compellent ストレージのスケジュールされた状態ポーリング	<p>このポリシーは、Dell 管理下システム 下でグループ化された Dell Compellent ストレージアレイを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性状態情報を提供します。</p> <p>個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Dell Compellent アレイでは、Dell Compellent Storage Manager コンソールを起動します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。
Dell EqualLogic PS-Series ストレージのスケジュールされた状態ポーリング	<p>このポリシーは、Dell 管理下システム 下でグループ化された EqualLogic PS-Series ストレージアレイを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性状態情報を提供します。</p> <p>個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Dell EqualLogic デバイスでは、EqualLogic グループマネージャコンソールを起動します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。
Dell PowerVault MD ストレージのスケジュールされた状態ポーリング	<p>このポリシーは、Dell 管理下システム 下でグループ化された PowerVault MD ストレージアレイを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにシステム正常性状態情報を提供します。</p> <p>個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Dell PowerVault MD ストレージアレイでは、MD Storage Manager コンソールを起動します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。
Dell PowerVault NX ストレージのスケジュールされた状態ポーリング	<p>このポリシーは、Dell 管理下システム 下でグループ化された Dell PowerVault NX ストレージアレイを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性状態情報を提供します。</p> <p>個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Dell PowerVault NX ストレージアレイでは、OpenManage Server Administration コンソールを起動します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。
Dell N シリーズネットワークスイッチのスケジュールされた状態ポーリング	<p>このポリシーは、Dell 管理下システム 下でグループ化された Dell N シリーズネットワークスイッチを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性状態情報を提供します。</p> <p>個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。</p>

ポリシー名	説明
	<ul style="list-style-type: none"> Dell N シリーズネットワークスイッチでは、OpenManage Switch Administrator コンソール を起動します。詳細については、「Dell コンソールの起動」を参照してください。
Dell 8000 8100 ネットワークスイッチのスケジュールされた状態ポーリング	<p>このポリシーは、Dell 管理下システム 下でグループ化された Dell 8000 シリーズおよび 8100 シリーズネットワークスイッチを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性状態情報を提供します。</p> <p>個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> Dell 8000 8100 シリーズスイッチでは、OpenManage Switch Administrator コンソール を起動します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。
Dell Enterprise スイッチのスケジュールされた状態ポーリング	<p>このポリシーは、Dell 管理下システム 下でグループ化された Dell M シリーズ、S シリーズ、および Z シリーズスイッチなどの Dell Enterprise スイッチを定期的にポーリングし、HPOM コンソールにグローバルシステム正常性状態情報を提供します。</p> <p>個別のコンポーネントの正常性を表示するには、それぞれ次の手順を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> Dell M シリーズ、S シリーズ、または Z シリーズスイッチでは、Dell OpenManage Network Manager コンソール または Dell Switch Telnet ツール を起動します。詳細については「Dell コンソールの起動」を参照してください。


 **メモ:** Dell デバイスのグローバル正常性状態は、**Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシー** が初めて実行され、Dell デバイスが Dell 管理下システムおよび Dell ハードウェアグループ下でグループ化されるまでは、HPOM コンソールに表示されません。ポリシーは次に、サービスおよびノードツリーにある対応する Dell デバイスのグローバルシステム状態下のデバイスの正常性状態をアップデートします。

 **メモ:** Dell デバイスの正常性状態は、それらの実際の正常性状態が **不明** の場合には **重要** と表示されません。

Dell Connections License Manager の監視

Dell Connections License Manager は、3 時間ごとに実行されるようにスケジュールされている Dell Connections License Manager のスケジュールされた状態ポーリングポリシーを使用して監視することができます。このポリシーは Dell Connections License Manager (DCLM) の正常性およびライセンスの可用性を監視し、DCLM の設定パラメータを検証して、対応する重大度メッセージを HPOM コンソールのアクティブメッセージブラウザに送信します。

使用可能なライセンス数の状態を表示するには、Dell Connections License Manager のコンソール起動ツールを起動します。詳細については、「[Dell コンソールの起動](#)」を参照してください。

 **メモ:** Dell Connections License Manager のグローバル正常性状態は、Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシーが初めて実行され、Dell デバイスが分類されるまでは、HPOM コンソールに表示されません。

iDRAC 7 デバイスまたは iDRAC 8 を監視しない場合は、このポリシーを無効にすることができます。

Dell デバイスからの SNMP トラップの処理

Dell SPI は SNMP インターセプトポリシーを使用して SNMP トラップを処理します。あらかじめ定義された規則により、Dell デバイスから管理サーバーに送信されたすべての SNMP トラップを処理し、書式付きメッセージを生成して、HPOM コンソールに送信します。

Dell SPI は、次の 2 つのカテゴリの SNMP ポリシーを提供します。

1. 自動承認トラップ


- Dell サーバートラップ
- Dell エージェントフリーサーバートラップ
- Dell DRAC およびシャーシトラップ
- Dell Compellent ストレージアレイトラップ
- Dell EqualLogic トラップ
- Dell Enterprise スイッチトラップ
- Dell N シリーズ | 8000 | 8100 ネットワークスイッチトラップ

2. 手動承認トラップ

- Dell サーバートラップ (手動承認)
- Dell エージェントフリーサーバートラップ (手動確認)
- Dell DRAC およびシャーシトラップ (手動確認)
- Dell PowerVault MD ストレージアレイトラップ (手動確認)
- Dell Compellent ストレージアレイトラップ (手動確認)
- Dell EqualLogic トラップ (手動確認)
- Dell N シリーズ | 8000 | 8100 ネットワークスイッチトラップ (手動確認)
- Dell Enterprise スイッチトラップ (手動確認)

上記 Dell SPI ポリシーの導入についての詳細は、「[Smart Plug-in ポリシーの導入](#)」を参照してください。

 **メモ:** Dell SPI バージョン 4.1 は、Dell Compellent SNMPv2 トラップをサポートしません。

 **メモ:** Dell SPI は、外部ノードと管理下ノードの完全修飾ドメイン名 (FQDN)、IP アドレス、およびノード名に対して複数の値を持つパターンをサポートしていません。

たとえば、ノードをグループ化し、監視するための 10.44.176.100 および 10.44.176.10 のような IP アドレスパターンがある場合、Dell SPI はそのパターンを認識せず、その結果、アラートが正しいノードで受信されないことがあります。

Dell SPI トラップメッセージの重要度について

トラップにはプローブやセンサーで記録された値が含まれることが少なくありません。プローブおよびセンサーは、重要なコンポーネントの電流や電圧、温度といった値を監視しています。Dell システムでイベントが発生すると、次のいずれかの重大度でトラップが送信されます。

- **正常** – 電源装置への電源投入、またはセンサーの読み取り値が正常に戻るなど、ユニットの正常な動作を示すイベント。

- **警告** – 必ずしも重要ではないが、警告しきい値を超えるなど、将来的に問題が発生する可能性があるイベント。
- **重要** – 障害しきい値を超えた、ハードウェア障害など、実際の、または差し迫ったデータ損失や機能喪失を示す重要なイベント。

SNMP トラップに基づく重大度の伝達

次の表は、SNMP トラップに基づいた ノード 階層のための重大度伝達について説明しています。

表 7. SNMP トラップに基づく重大度の伝達


表示	説明
ノード階層	ノード状態にはアクティブメッセージすべての最高重大度が表示され、この状態は親ノードグループに伝達されます。ノードの実際の正常性を確認するには、サービス階層下にあるノードの グローバルシステム状態 の状態を表示します。

自動承認トラップ

これらのトラップポリシーは、それぞれの Dell デバイスによって生成された SNMP トラップを代行受信して処理し、対応するアラートメッセージを HPOM コンソールに表示します。このポリシーではトラップ関連機能が有効化されており、Dell SPI のインストール時に自動で導入されます。

Dell システムから受信するすべてのトラップは、Dell SPI が次の方法で処理します。

1. HPOM コンソール上にあるノードのアクティブメッセージブラウザにメッセージを送信します。
2. **正常** なトラップのすべてに対し、ポリシーはメッセージを自動認識し、アクティブメッセージブラウザから認識済みメッセージブラウザへメッセージを移動させます。
3. **重要** および **警告** トラップのすべてに対し、アクティブメッセージブラウザ内にメッセージを保持して、対応する **重要**、**警告**、または **正常** トラップを受け取ると、トラップを自動関連します。
4. ノードのグローバルシステム状態を取得し、メッセージと共にノードのアクティブメッセージブラウザに送信します。
ノードを DNS で解決できない場合、Dell SPI はそのノードのグローバル正常性状態をアップデートしない場合があります。

 **メモ:** すべての **正常**、**警告**、および **重要** トラップは、アクティブメッセージブラウザ内に保持されます。

手動承認トラップ

これらのトラップポリシーは、それぞれの Dell デバイスによって生成された SNMP トラップを代行受信して処理し、対応するアラートメッセージを HPOM コンソールに表示します。手動承認トラップは Dell SPI インストール後に手動で導入する必要があり、受信したトラップは自動で承認されません。

Dell システムから受信するすべてのトラップは、次の方法で処理されます。

1. HPOM コンソール上にあるノードのアクティブメッセージブラウザにメッセージを送信します。
2. ノードのアクティブメッセージブラウザにある **正常**、**重要**、および **警告** トラップをすべて保持します。
これらのトラップは手動で承認する必要があります。

3. ノードのグローバルシステム状態を取得し、メッセージと共にノードのアクティブメッセージブラウザに送信します。
ノードを DNS で解決できない場合、Dell SPI はそのノードのグローバル正常性状態をアップデートしない場合があります。

Dell コンソールの起動

HPOM 用 Dell SPI では、さまざまな Dell コンソールを起動して、監視している Dell デバイスについての詳細情報を取得することができます。Dell デバイス用の Dell コンソールは、次のどの階層からでも起動できます。








- サービス → Dell ハードウェア。詳細については「[サービスからの Dell コンソールの起動](#)」を参照してください。
- ノード → Dell 管理下システム。詳細については「[ノードからの Dell コンソールの起動](#)」を参照してください。
- ツール → Dell ツール。詳細については「[ツールからの Dell コンソールの起動](#)」を参照してください。
 **メモ:** Dell ツールを HPOM リモートコンソールから起動することはできません。
- アラートメッセージ。詳細については「[アラートメッセージからの Dell コンソールの起動](#)」を参照してください。


表 8. Dell 1 対 1 コンソールの起動

Dell デバイス	コンソール起動ツール
Dell サーバー	<ul style="list-style-type: none"> • OpenManage Server Administrator コンソール • Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内) • Dell OpenManage Server Administrator Web Server コンソール  メモ: OMSA Web Server コンソールを起動するには、Dell SPI 設定ユーティリティを使用して OpenManage Server Administrator (OMSA) Web Server URL を設定する必要があります。
Dell ワークステーション	<ul style="list-style-type: none"> • OpenManage Server Administrator コンソール • Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内) • Dell OpenManage Server Administrator Web Server コンソール  メモ: OMSA Web Server コンソールを起動するには、Dell SPI 設定ユーティリティを使用して OpenManage Server Administrator (OMSA) Web Server URL を設定する必要があります。
Dell DRAC	<ul style="list-style-type: none"> • OpenManage Server Administrator コンソール • DRAC コンソール  メモ: OpenManage Server Administrator コンソール は、iDRAC7 または iDRAC8 デバイスからしか起動できません。
Dell シャーシ	<ul style="list-style-type: none"> • CMC コンソール  メモ: CMC コンソール は、CMC、VRTX CMC、および FX2 CMC デバイスから起動することができます。
Dell ストレージ	<ul style="list-style-type: none"> • Dell Compellent ストレージアレイ : <ul style="list-style-type: none"> - Dell Compellent Storage Manager コンソール

Dell デバイス	コンソール起動ツール
	<ul style="list-style-type: none"> Dell EqualLogic ストレージアレイ : <ul style="list-style-type: none"> EqualLogic Group Manager コンソール Dell PowerVault NX ストレージアレイ : <ul style="list-style-type: none"> OpenManage Server Administrator コンソール Dell Remote Access Controller コンソール (帯域内) Dell OpenManage Server Administrator Web Server コンソール
Dell スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> Dell スイッチ (N シリーズ、M シリーズ、S シリーズ、Z シリーズ、8000 シリーズ、および 8100 シリーズ) : <ul style="list-style-type: none"> Dell スイッチの Telnet ツール <ul style="list-style-type: none">  メモ: この機能を使用する前提条件として、管理サーバーで Telnet クライアントを設定する必要があります。 Dell N シリーズ、8000 シリーズ、8100 シリーズのスイッチ : <ul style="list-style-type: none"> OpenManage Switch Administrator コンソール
すべての Dell デバイス	<ul style="list-style-type: none"> すべての Dell デバイス <ul style="list-style-type: none"> 保証コンソール <ul style="list-style-type: none">  メモ: 保証情報を取得するには、アクティブなインターネット接続が必要です。

表 9. Dell 1 対多コンソールの起動

Dell デバイス	説明
すべての Dell デバイス	<p>すべての Dell デバイス</p> <p>Dell OpenManage Essentials (OME) コンソール</p> <ul style="list-style-type: none">  メモ: OME がデフォルト以外の場所にインストールされている場合、OME コンソール起動ツールで OME がインストールされている場所を手動で設定する必要があります。
Dell サーバー	OpenManage Power Center (OMPC) コンソール
Dell DRAC	OpenManage Power Center (OMPC) コンソール OMPC コンソールを起動できるのは、iDRAC7 および iDRAC8 デバイスからのみです。
Dell シャーシ	OpenManage Power Center (OMPC) コンソール OMPC コンソールを起動できるのは、CMC および VRTX CMC デバイスからのみです。
Dell ストレージ	<ul style="list-style-type: none"> Dell Compellent ストレージアレイ : <ul style="list-style-type: none"> Dell Compellent Enterprise Manager クライアントコンソール <ul style="list-style-type: none">  メモ: Dell Compellent Enterprise Manager クライアントコンソールがデフォルト以外の場所にインストールされている場合、Dell Compellent Enterprise Manager クライアントコンソールがインストールされている場所を手動で設定する必要があります。 PowerVault MD ストレージアレイ

Dell デバイス	説明
	<ul style="list-style-type: none"> - MD Storage Manager コンソール <p> メモ: MD Storage Manager クライアントがデフォルト以外の場所にインストールされている場合、MD Storage Manager コンソールツールで MD Storage Manager クライアントがインストールされている場所を手動で設定する必要があります。</p>
Dell スイッチ	<ul style="list-style-type: none"> • Dell スイッチ (N シリーズ、M シリーズ、S シリーズ、Z シリーズ、8000 シリーズ、および 8100 シリーズ) : - Dell OpenManage Network Manager コンソール
Dell Connections License Manager コンソール	<ul style="list-style-type: none"> • Dell Connections License Manager - Dell Connections License Manager コンソール起動ツール

サービスからの Dell コンソールの起動

サービス階層から特定の Dell デバイス用のコンソールを起動することができます。このデバイスには、Dell サーバー、Dell ワークステーション、Dell シャーシ、Dell Remote Access Controller、Dell ストレージ、および Dell ネットワークスイッチが含まれます。

Dell コンソールについての詳細は、「[Dell コンソールの起動](#)」で表 7 および表 8 を参照してください。

サービス階層から Dell デバイス固有のコンソールを起動するには、次の手順を実行します。

1. サービス → システムインフラストラクチャ → Dell ハードウェア と移動して、任意の Dell デバイスグループを展開します。

例 :

Dell Compellent ストレージアレイの **Dell Compellent Storage Manager** コンソール を起動するには、サービス → システムインフラストラクチャ → Dell ハードウェア → Dell ストレージ → **Compellent** ストレージアレイ と移動します。

2. コンソールを起動したい目的の **Dell デバイス** を右クリックします。
その Dell デバイス用に **実行するツールの選択** ウィンドウが表示されます。
3. それぞれの **Dell デバイス** コンソールを選択して、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトブラウザに、それぞれの Dell デバイスコンソール が起動されます。

ツールからの Dell コンソールの起動

ツール階層から特定の Dell デバイス用のコンソールを起動することができます。このデバイスには、Dell サーバー、Dell ワークステーション、Dell シャーシ、Dell Remote Access Controller、Dell ストレージ、および Dell ネットワークスイッチが含まれます。Dell デバイスの詳細については、「[Dell コンソールの起動](#)」の項にある表 7 および表 8 を参照してください。

Dell コンソールについての詳細は、「[Dell コンソールの起動](#)」で表 7 および表 8 を参照してください。

ツール階層から Dell デバイス固有のコンソールを起動するには、次の手順を実行します。

1. ツール → **Dell ツール** と移動して、任意の Dell デバイスグループを展開します。


例 :

Dell Compellent ストレージアレイから **Dell Compellent Storage Manager** コンソール を起動するには、ツール → **Dell ツール** → **Dell ストレージ** → **Compellent** ストレージアレイ と移動します。

2. 右のペインで、選択した Dell デバイスに対する目的のコンソールの **ツールの起動** を右クリックします。

3. ポップアップメニューから **すべてのタスク → ツールの起動** の順に選択します。
パラメータの編集 ウィンドウが表示されます。
4. ノードまたは サービス 階層のいずれかを展開し、それぞれの **Dell デバイス** に移動して **起動** をクリックします。
選択できるのは単一の Dell デバイスのみです。複数の Dell デバイスを選択すると、次のメッセージが表示されます。
Tool cannot be launched on multiple nodes.

システムのデフォルトブラウザに、目的の **Dell デバイス** コンソールが起動されます。

 **メモ:** HPOM では、デル製以外のデバイスも選択することができます。ただし、デル製以外のデバイスのトラブルシューティングのために Dell デバイスコンソールを起動することはできません。

ノードからの Dell コンソールの起動

ノード階層から特定の Dell デバイス用のコンソールを起動することができます。このデバイスには、Dell サーバー、Dell ワークステーション、Dell シャーシ、Dell Remote Access Controller、Dell ストレージ、および Dell ネットワークスイッチが含まれます。Dell デバイスについての詳細は、「[Dell コンソールの起動](#)」の項にある表 7 および表 8 を参照してください。

Dell コンソールについての詳細は、「[Dell コンソールの起動](#)」で表 7 および表 8 を参照してください。ノード階層から Dell デバイス固有のコンソールを起動するには、次の手順を実行します。

1. ノード → **Dell 管理下システム** と移動して、親ノード下にある任意の Dell デバイスを選択します。

例:

Dell Compellent ストレージアレイから **Dell Compellent Storage Manager** コンソールを起動するには、ノード → **Dell 管理下システム** → **Dell ストレージ** → **Compellent ストレージアレイ** と移動して、任意の Dell Compellent デバイスを選択します。

2. 目的の **Dell デバイス** の を右クリックし、ポップアップメニューから **すべてのタスク → ツールの起動** を選択します。

実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。

3. それぞれの **Dell デバイス** コンソールを選択して、**起動** をクリックします。

システムのデフォルトブラウザに、それぞれの **Dell デバイスコンソール** が起動されます。

アラートメッセージからの Dell コンソールの起動

Dell デバイスに関連付けられたアラートメッセージから、その特定の Dell デバイスのコンソールを起動することができます。このデバイスには、Dell サーバー、Dell ワークステーション、Dell シャーシ、Dell Remote Access Controller、Dell ストレージ、および Dell ネットワークスイッチが含まれます。Dell デバイスの詳細については、「[Dell コンソールの起動](#)」の項にある表 7 および表 8 を参照してください。

Dell コンソールについての詳細は、「[Dell コンソールの起動](#)」で表 7 および表 8 を参照してください。

アラートメッセージから Dell デバイス固有のコンソールを起動するには、次の手順を実行します。

1. アクティブメッセージブラウザから、Dell デバイスに関連付けられている任意のアラートメッセージを選択します。

2. 右クリックして、ポップアップメニューから **ツールの起動 → メッセージ** と選択するか、**ツールの起動 → ノード**、または **ツールの起動 → サービス** と選択します。

例:

Dell Compellent ストレージアレイから **Dell Compellent Storage Manager** コンソールを起動するには、右ペインにある Dell Compellent ストレージアレイに関連付けられた任意のアラートメッセージを右クリックして、ポップアップメニューから **ツールの起動** → **メッセージ**、**ツールの起動** → **ノード**、または **ツールの起動** → **サービス** と選択します。

実行するツールの選択ウィンドウが表示されます。



メモ: 外部ノードの場合は、**ツールの起動** → **メッセージ** オプションのみが利用可能です。

- それぞれの **Dell デバイス** コンソールを選択して、**起動** をクリックします。
システムのデフォルトブラウザに、それぞれの Dell デバイスコンソール が起動されます。

Dell デバイスの関連性

Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシー では、各 Dell デバイスの基礎となるハードウェアに基づいて、それぞれの階層の下にすべての Dell デバイスが分類されます。Dell シャーシが分類された後は、対応するブレードサーバーとその Remote Access Controller (RAC)、および Dell EqualLogic ブレードアレイがそれぞれのスロットに関連付けられ、IO モジュール (モジュラースイッチ) がそれぞれの Dell シャーシに関連付けられます。分類された Dell ワークステーションは、それぞれ RAC に関連付けられます。デルの第 12 世代以降の PowerEdge サーバー、Dell ワークステーション、または Dell PowerVault NX ストレージアレイの場合、各 iDRAC7 または iDRAC8 はそれぞれのホストに関連付けられます。

Dell SPI は次の関連性をサポートします。

- Dell サーバーと RAC
- Dell ワークステーションと RAC
- Dell サーバーおよびサーバーそれぞれの RAC と CMC、VRTX CMC、または FX2 CMC デバイス
- Dell EqualLogic ブレードアレイと CMC デバイス
- ブレード IO (Dell M シリーズスイッチ) と CMC デバイス

Dell サーバーと RAC との関連付け

HPOM コンソールの **ノード** ビューでは、分類された帯域内または帯域外のデルの第 10 世代以降の PowerEdge サーバーと、それらの Dell サーバーに関連付けられた対応 RAC を表示することができます。

1. **ノード** → **Dell 管理下システム** → **Dell サーバー** → **<Dell サーバーサブグループ>** → **サーバー IP/FQDN (サービスタグ)** とクリックします。

Dell サーバーサブグループは、Dell Server グループの下に記載されているサーバーのいずれかになります。Dell サーバーサブグループは、Dell モジュラーサーバー、Dell モノリシックサーバー、Windows サーバー、Linux サーバー、または ESXi サーバーなど、Dell サーバークラスに分類されるデバイスを指します。

サーバー IP/FQDN (サービスタグ) ノードが表示されます。

2. **サービスタグ** をクリックして、サーバーの管理下ノードと、連付けられた RAC の管理下ノードを表示します。

Dell ワークステーションと RAC との関連付け

Dell ワークステーションとそれに対応する RAC の関連は、HPOM コンソールの ノード ビューで表示することができます。

1. ノード → Dell ワークステーション → Dell ラック型ワークステーション → ワークステーション IP/FQDN (サービスタグ) とクリックします。
ワークステーション IP/FQDN (サービスタグ) ノードが表示されます。
2. サービスタグをクリックして、分類されたワークステーションと関連する RAC を表示します。

Dell サーバーと CMC デバイスとの関連付け

HPOM コンソールの ノード ビューでは、CMC デバイスに関連付けられている分類済みの帯域内または帯域外モジュラーサーバー、およびそれらに対応する RAC を表示することができます。

1. ノード → Dell 管理下システム → Dell シャーシ → CMC → CMC ノード (サービスタグ) とクリックします。
CMC (シャーシサービスタグ) ノードが表示されます。
2. CMC ノードを展開して、CMC デバイスに関連付けられている検出済みの Dell サーバーの CMC スロットすべて、および RAC を表示します。
3. サービスタグをクリックして、CMC に関連付けられているサーバーの管理下ノード、およびそれらに対応する RAC を表示します。

Dell サーバーの VRTX CMC デバイスとの関連付け

HPOM コンソールの ノード ビューでは、VRTX CMC デバイスに関連付けられている分類済みの帯域内または帯域外 (OOB) モジュラーサーバー、およびそれらに対応する RAC を表示することができます。

1. ノード → Dell 管理下システム → Dell シャーシ → VRTX CMC → VRTX CMC ノード (サービスタグ) とクリックします。
VRTX CMC (シャーシサービスタグ) ノードが表示されます。
2. VRTX CMC ノードを展開して、その VRTX CMC システムに関連付けられている Dell サーバーのサービスタグと対応する RAC を表示します。
3. サービスタグをクリックして、VRTX CMC に関連付けられているサーバーの管理下ノード、およびそれらに対応する RAC を表示します。


Dell サーバーと FX2 CMC デバイスとの関連付け

HPOM コンソールの ノード ビューでは、FX2 CMC デバイスに関連付けられている分類済みの帯域内または帯域外モジュラーサーバー、およびそれらに対応する RAC を表示することができます。

1. ノード → Dell 管理下システム → Dell シャーシ → FX2 CMC → FX2 CMC ノード (サービスタグ) とクリックします。
2. FX2 CMC (シャーシサービスタグ) ノードを展開します。
分類された Dell サーバーの FX2 CMC スロット、およびその FX2 CMC デバイスに関連付けられている RAC のすべてが表示されます。

FX2 CMC スロットは次のように表示されます。

SLOT <番号> - <サーバーのサービスタグ>

 **メモ:** FX2 CMC デバイスに関連付けられている Dell PowerEdge FM120x4 サーバーノードでは、次にあるように、スロットの表示に Server Node ID が使用されます。

<スロット番号> - <スロット名 (サーバーノード ID)>

3. サービスタグをクリックして、FX2 CMC に関連付けられているサーバーの管理下ノード、およびそれらに対応する RAC を表示します。

Dell PowerVault NX ストレージレイと RAC との関連付け


HPOM コンソールの ノード ビューでは、分類されたデルの第 10 世代以降の PowerVault NX ストレージレイと、関連付けられた対応 RAC を表示することができます。

1. ノード → Dell 管理下システム → Dell ストレージ → PowerVault NX ストレージ → サーバー IP/FQDN (サービスタグ) とクリックします。
Dell PowerVault NX ストレージレイの サーバー IP/FQDN (サービスタグ) ノードが表示されます。
2. サービスタグをクリックして、Dell PowerVault NX ストレージレイの管理下ノードと、連付けられた RAC を表示します。

Dell EqualLogic ブレードアレイと CMC デバイスとの関連付け

CMC デバイスに関連付けられた Dell EqualLogic ブレードアレイは、HPOM コンソールの ノード ビューで表示することができます。

1. ノード → Dell 管理下システム → Dell シャーシ → CMC → CMC ノード (シャーシサービスタグ) とクリックします。
2. CMC ノード (シャーシサービスタグ) を展開します。
CMC デバイスに関連付けられている検出済みモジュラー EqualLogic ブレードアレイの CMC スロットが表示されます。

 **メモ:** CMC スロットは、次のように表示されます。
SLOT<番号>-<スロット名 (EqualLogic サービスタグ)>

例: SLOT 3/4 - SNAC (3ZKXS2F)

3. 必要なサービスタグをクリックして、関連する Dell EqualLogic ブレードアレイメンバーノードを表示します。

ブレード IO (Dell M シリーズスイッチ) と CMC デバイスとの関連性

CMC デバイスに関連付けられた Dell M シリーズネットワークスイッチは、HPOM コンソールの ノード ビューで表示することができます。

1. ノード → Dell 管理下システム → Dell シャーシ → CMC → CMC ノード (サービスタグ) → IO モジュール とクリックします。
2. IO モジュール を展開します。

CMC デバイスに関連付けられた Dell M シリーズネットワークスイッチのサービスタグが CMC デバイスのシャータグ下に表示されます。


3. 必要な IO モジュールをクリックして、関連する Dell M シリーズネットワークスイッチを表示します。


Dell unresponsive devices

以前分類された Dell デバイスが後続の自動グループ化サイクルで応答しない場合、そのデバイスは **応答のない Dell デバイス** グループに分類されます。

このような無応答は、次の状態に起因すると考えられます。

- ノードが SNMP、WSMAN、または Symbol SDK クエリに応答していない
- SNMP が停止した
- WSMAN パラメータが正しくない、または設定されていない
- デバイスの IP アドレスを取得できない
- デバイスの電源が切れている、またはシャットダウンされている

 **メモ:** Dell ツール は、**応答のない Dell デバイス** グループ下にリストされたノードのいずれにも関連付けられません。

 **メモ:** 特定の自動グループ化サイクルで到達不能なデバイスが到達可能になると、このデバイスは **応答のない Dell デバイス** フォルダから削除され、該当するデバイス分類に分類されます。

応答のない Dell デバイスの表示

ノード階層から応答のない Dell デバイスを表示するには、次の手順を実行します。

- ノード → **Dell 管理下システム** と移動し、**応答のない Dell デバイス** をクリックします。
- 応答のない Dell デバイスが表示されます。

Knowledge Base の記事の表示

Dell デバイスのすべてのアラートメッセージに関連するサポート技術情報 (KB) 記事を表示することができます。KB 記事には、アラート状態の概要、原因、および解決手順が記載されています。

KB 記事を表示するには

1. ノード階層から目的の Dell デバイスを選択します。
2. 右ペインでそのデバイスに関連する任意のアラートメッセージを右クリックして、ポップアップメニューから **プロパティ** を選択します。
3. **プロパティ** 画面で、**手順** タブを選択します。
4. 表示されるリンク先の HTML をクリックします。

Dell Smart Plug-in (SPI) のトラブルシューティング

本項では、Dell SPI 使用中に発生する可能性がある問題とその解決策をリストします。

「次のサービスタグに対する保証詳細の取得に失敗しました：<サービスタグ>」

問題

すべての Dell デバイスの保証の詳細を取得できません。

理由

保証 URL は、管理サーバーから名前解決することができません。

解決方法

インターネットへの直接アクセスがない、またはプロキシ設定を使用してインターネットにアクセスしている場合は、ホスト名 **api.dell.com** を解決できることを確認してください。保証 URL のエントリは、管理サーバー上の **windows\system 32\drivers\etc\hosts** ファイルに追加することができます。

たとえば、次のとおりです。

```
143.166.11.198 api.dell.com
```

iDRAC7 または iDRAC8 デバイスが HPOM コンソール内で分類されない

問題

DCLM が正しく設定されているにもかかわらず、プロキシサーバーの有効後に iDRAC7 または iDRAC8 デバイスが分類されません。

解決方法

インターネットプロキシサーバーをバイパスさせるために DCLM IP アドレスをインターネットブラウザプロキシ例外リストに追加して、HPOM コンソールで Dell iDRAC7 および iDRAC8 デバイスを分類します。

「MMC がスナップインでエラーを検知しました。MMC をシャットダウンして再起動することをお勧めします。」

問題

アンインストール中に次のエラーが表示されます。

「MMC がスナップインでエラーを検知しました。MMC をシャットダウンして再起動することをお勧めします。」

解決方法

HPOM コンソールを閉じて、再起動します。

「セットアップは、システムの動作中にはアップデートできないファイルまたはサービスをアップデートする必要があります。続行する場合、セットアップを完了するために再起動が必要となります。」

問題

アンインストール中に次のエラーが表示されます。

「セットアップは、システムの動作中にはアップデートできないファイルまたはサービスをアップデートする必要があります。続行する場合、セットアップを完了するために再起動が必要となります。」

解決方法

Dell SPI のアンインストールは正常に行われているため、このエラーは無視して構いません。

インストーラの起動に時間がかかる

問題

管理サーバー上で Dell SPI インストーラを初めて実行する際、システムがインターネットにアクセスできない場合には、インストーラの起動に 40～45 秒の遅延が発生します。

理由

この問題は、authenticode 署名のある .NET Framework 管理下アセンブリのロードが通常より長く時間がかかることから発生します。この署名は常に、authenticode 署名のある .NET Framework 管理下アセンブリのロード時に検証されます。

ソリューション

この問題を解決するには、インストーラの実行時に管理サーバーがインターネットに接続されていることを確認してください。

DellSPIConfigUtility がエラーを表示する

問題


ユーザーアクセスコントロール (UAC) が enabled になっていると、DellSPIConfigUtility によってローカルユーザーにエラーが表示されます。

ソリューション

UAC が enabled になっている場合、管理者として実行のコマンドプロンプトを使用して DellSPIConfigUtility を実行します。

1. コマンドプロンプトアプリケーションを選択し、右クリックしてから **管理者として実行** を選択します。

2. 管理者のコマンドラインで SNMP および WSMAN パラメータを設定します。

 **メモ:** ユーザーはシステム管理者および HP_OVE_Admins 権限を持っている必要があります、ない場合は、必須のセキュリティ認証情報を提示する必要があります。

SNMP トラップメッセージが作成されない

問題

SNMP インターセプタポリシーは、トラップの送信元となるノードのアクティブメッセージブラウザに SNMP トラップメッセージを表示しない場合があります。

ソリューション

この問題を解決するには、Dell 管理下ノードでトラップの送信先とコミュニティ文字列が正しく設定されており、管理下ノードと管理サーバー間の通信が確立されていることを確認してください。

DNS キャッシュのエラーにより、SNMP トラップが間違ったノードで受信される

問題

Dell Managed Systems グループの下にグループ化された Dell システムの監視を開始した後、ノード間の IP アドレスを交換したときに、SNMP トラップが誤ったノードで受信されます。例えば、**Dell 管理下システム** → **Dell モノリシックサーバーグループ** の下に 2 つのノード A と B があり、これら 2 つのノードの IP アドレスを交換した場合、A からのトラップは B のアクティブメッセージブラウザのメッセージとして表示され、B からのトラップはこの逆に表示されます。

解決方法

この問題を解決するには、次の手順を行います。

1. HP Operations Manager (HPOM) コンソールで サーバー設定エディタを起動します。
2. **ノードキャッシュ設定** オプションの下で、**DNS キャッシュ** の値を **False** に設定して DNS のキャッシュを無効にします。これでノードに正しくトラップが表示されるようになります。

Dell デバイスのグローバルシステム状態が取得されない

問題

Dell サーバーのスケジュールされた状態ポーリング ポリシーは、Dell デバイスが **Dell 管理下システム** グループに分類されるまでは、分類された Dell デバイスのグローバルシステム状態を取得しません。

解決方法

グローバル状態アップデートポリシーは、毎日午前および午後 2 時に動作するようにスケジュールされており、グローバルシステム状態のためのシステムのポーリングを開始します。Dell SPI のインストール中にポリシーファイルの自動導入を選択した場合、ポリシーはデフォルトのスケジュールに従って動作を開始しますが、自動グループ化ポリシーは毎週午前および午後 4 時にしか実行されないようにスケジュールされています。したがって、**Dell ハードウェアの自動グループ化ポリシー** が実行され、Dell デバイスが **Dell 管理下システム** グループ下でグループ化されるまでは、HPOM コンソールにデバイスのグローバルシステム状態は表示されません。

Dell SPI 修復操作後、トラップ関連機能が動作しない

問題

修復操作後、Dell デバイスの一部のグループでトラップの相関が行われません。

理由

Dell SPI は、修復機能を使用する前に管理サーバーに手動で導入されたポリシーをが識別せず、無効化します。Dell SPI の修復機能を使用した後、デフォルトポリシーが以前導入された手動承認ポリシー（存在する場合）と共に導入されます。Dell SPI のデフォルトポリシーと手動承認ポリシーについての詳細は、「[Smart Plug-in ポリシーの導入](#)」を参照してください。

解決方法

監視する Dell デバイスのために、常に相関ポリシーまたは手動承認ポリシーのどちらかを有効化しておくことが推奨されます。Dell デバイス用のトラップ関連機能を動作させるには、デバイス固有の手動承認ポリシーは無効化してください。

関連文書およびリソース

本章では、Dell Smart Plug-in バージョン 4.1 の操作に役立つその他のマニュアルおよびリソースの詳細を説明します。


その他の必要マニュアル

本ガイドのほか、dell.com/support/manuals にある Dell サポートウェブサイトで次のガイドをご利用いただけます。マニュアルページで、**ソフトウェア** → **システム管理** とクリックします。右側の該当する製品リンクをクリックして、マニュアルにアクセスします。

- *HP Operations Manager 9.0 for Windows* インストールガイド
- *Dell OpenManage Installation and Security* ユーザーズガイド
- *Dell OpenManage Server Administrator* ユーザーズガイド
- *Dell OpenManage Server Administrator* 互換性ガイド
- *Dell OpenManage Server Administrator* メッセージリファレンスガイド
- *Dell OpenManage Server Administrator* コマンドラインインタフェースユーザーズガイド
- *Dell OpenManage With VMware ESX/ESXi Systems Management* ガイド。このガイドにアクセスするには、dell.com/support/manuals で **ソフトウェア** → **仮想化ソリューション** → **VMware** **ソフトウェア** とクリックします。
- *SNMP* トラップ関連ガイド
- *Dell Chassis Management Controller* ユーザーズガイド
- *Dell PowerEdge VRTX 用 Dell Chassis Management Controller* ユーザーズガイド
- *Dell PowerEdge FX2/FX2s 用 Dell Chassis Management Controller* ユーザーズガイド
- *Dell Integrated Remote Access Controller* ユーザーズガイド
- *Dell Remote Access Controller 5* ユーザーズガイド
- *Dell Remote Access Controller/Modular Chassis* ユーザーズガイド
- *Dell OpenManage Essentials* ユーザーズガイド
- *Dell OpenManage Power Center* ユーザーズガイド
- *IBM Tivoli Network Manager* ユーザーズガイド
- *Dell Connections License Manager* ユーザーズガイド
- MD ストレージアレイデバイスに関する『*Dell PowerVault MD ストレージアレイユーザーズガイド*』を表示するには、dell.com/support/manuals で **システム** → **PowerVault** **ストレージ** の下から希望の Dell MD ストレージアレイデバイスを選択します。
- 『*Dell EqualLogic ユーザーズガイド*』を表示するには、dell.com/support/manuals で **システム** → **Dell EqualLogic** → **Dell EqualLogic** **マニュアル** とクリックします。

本書で使用されている用語については、Dell サポートサイト dell.com/support/manuals の『用語集』を参照してください。

デルへのお問い合わせ

 **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国 / 地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. dell.com/support/manuals にアクセスします。
2. サポートカテゴリを選択します。
3. 米国在住以外のお客様は、dell.com/support ページ下の国コードを選択してください。**すべて**を選択するとすべての選択肢が表示されます。
4. 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。